

尼崎市議会

# いよいよ中核市 “あまがさき”誕生!!

我々、新政会が願ってやまなかった「中核市」に4月1日より本市は移行いたしました。中世においては、環壕自治都市として栄え、その後、尼崎城築城に伴い広範な阪神地域を治める城下町として繁栄し、近代にあっては阪神工業地帯の中心として日本の発展に大きく貢献してきた重工業都市でありました。

そして、今回地方分権の流れの中で特例市から中核市となり、正に市民のための、身近な行政サービスを幅広く担うこととなる「都市」へと「進化」いたします。

私達、新政会の議員ひとりひとりが“住みたい、住み続けたい街・あまがさき”という基本理念の下、中核市移行を機に、更に魅力的な街へ昇華して行くものと確信するものであります。

尚、ショッピングセンター園和及び難波センター市場の火災において、被災された方々には、心からお見舞い申し上げます。また、消火活動にご尽力された方々に敬意と感謝を申し上げます。

新政会として、当局に対しましては、被災者の方々への支援に全力であたるよう要望しております。

新政会

2009年  
春号



# 平成21年度 当初予算の概要

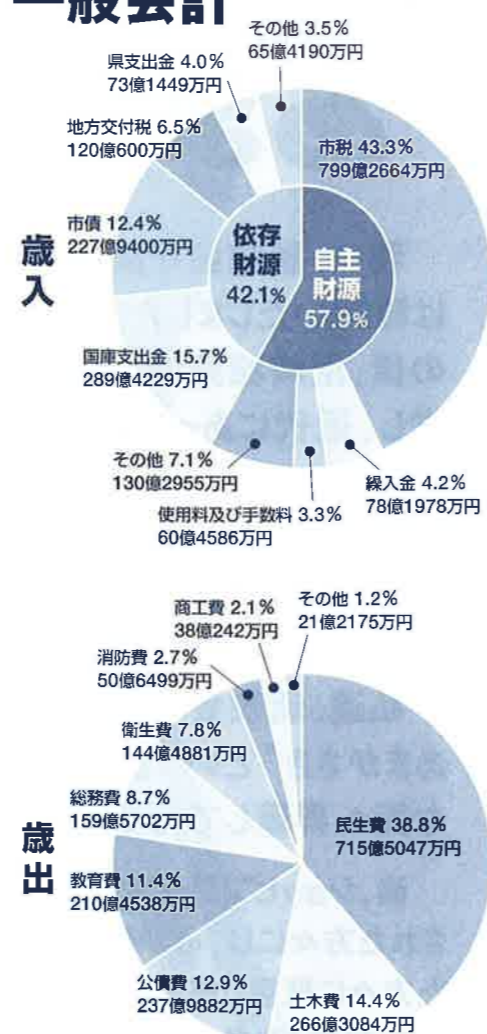
## 予算総額

**4206億3018万円**

一般会計 1844億2050万円  
 特別会計 1964億7738万円  
 企業会計 397億3230万円

|              | 平成21年度             | 平成20年度             | 増減額                |
|--------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| <b>一般会計</b>  | <b>1844億2050万円</b> | <b>1834億2563万円</b> | <b>9億9487万円</b>    |
| 国民健康保険       | 514億8901万円         | 512億8427万円         | 2億0473万円           |
| 地方卸売市場       | 4億3154万円           | 4億5680万円           | ▲2527万円            |
| 用品調達         | 8555万円             | 7654万円             | 901万円              |
| 育英           | 850万円              | 886万円              | ▲36万円              |
| 農業共済         | 2111万円             | 2121万円             | ▲10万円              |
| 都市整備         | 87億0041万円          | 108億2920万円         | ▲21億2879万円         |
| 公共用地先行取得     | 82億9924万円          | 49億1143万円          | 33億8781万円          |
| 中小企業勤労者福祉共済  | —                  | 1億5723万円           | ▲1億5723万円          |
| 公害病認定患者救済    | 9261万円             | 1億0627万円           | ▲1366万円            |
| 母子及び寡婦福祉資金貸付 | 2690万円             | —                  | 2690万円             |
| 青少年健全育成      | 623万円              | 624万円              | ▲1万円               |
| 介護保険         | 289億0347万円         | 278億8073万円         | 10億2274万円          |
| 後期高齢者医療      | 38億6649万円          | 40億8059万円          | ▲2億1411万円          |
| 老人保健医療       | 7261万円             | 64億9121万円          | ▲64億1860万円         |
| 駐車場          | 3億8905万円           | 3億8528万円           | 377万円              |
| 廃棄物発電        | 2億2492万円           | 1億5336万円           | 7157万円             |
| 競艇場          | 938億5975万円         | 979億5742万円         | ▲40億9767万円         |
| <b>小計</b>    | <b>1964億7738万円</b> | <b>2048億0664万円</b> | <b>▲83億2926万円</b>  |
| <b>企業会計</b>  |                    |                    |                    |
| 水道           | 123億7713万円         | 137億0906万円         | ▲13億3194万円         |
| 工業用水道        | 29億9774万円          | 46億1178万円          | ▲16億1404万円         |
| 自動車運送        | 40億7740万円          | 46億8253万円          | ▲6億0513万円          |
| 下水道          | 202億8003万円         | 212億8982万円         | ▲10億0979万円         |
| <b>小計</b>    | <b>397億3230万円</b>  | <b>442億9320万円</b>  | <b>▲45億6090万円</b>  |
| <b>合計</b>    | <b>4206億3018万円</b> | <b>4325億2547万円</b> | <b>▲118億9529万円</b> |

## 一般会計



## 平成21年度予算の特徴

本市は現在、あまがさき行財政構造改革推進プラン(以下「プラン」という)による財政健全化に取り組んでいるところ。また、21年度からは中核市に移行することとなるが、今後、更に地方分権に相応しい行財政基盤の確立を目指していかなければなりません。しかし、ご承知のとおり100年に一度といわれる世界同時不況の影響により、法人市民税が大幅に減となるなど、本市財政は深刻な事態に陥っています。

このような状況のもと、平成21年度予算はプランによる改革改善の取組を予算に反映するのはもとより、投資的経費の抑制や、緊急的な対応策を講じたうえで、なお、不足する財源を補てんするため、財源対策を講じて予算を編成しております。

### 1. 緊急的な対応策

- 職員期末手当の10%削減 **4億4,100万円**

### 2. 財源対策

<基金の活用>

- 減債基金 **1億2,100万円**
- 公共施設整備基金 **34億6,900万円**

<市債の活用>

- 市債充当率のかさ上げ **24億5,500万円**
- 退職手当債の発行 **39億円**

平成21年度予算の関連案件については、さる2月5日の会派代表者会で当局から内示があり、会派での勉強会、本会議での代表質疑、予算特別委員会の分科会質疑、総括質疑を通じまして、以下記載のとおり、予算案に対する考え方を当局に質してきました。

この2か月弱の期間、新政会として会派内で徹底的に議論を行ったうえで、最終的に3月23日(月)の本会議で会派としての態度を明らかにいたしました。

## 本会議 代表質疑

2月27日(金)の本会議におきまして、我が会派幹事長の高岡一郎が白井市長に対して、次のとおり代表質疑を行いました。

### 主な内容

- 平成21年度予算編成の考え方について
- 緊急経済対策について
- 基本計画策定の考え方とスケジュールについて
- 競艇事業経営改善計画
- 兵庫県東流域下水汚泥処理事業にかかる今後の周辺整備事業について

## 予算特別委員会 総括質疑

3月11日(水)の予算特別委員会全体会議において、波多正文、上松圭三、丸岡鉄也の3人が当局に対して次のとおり総括質疑を行い、当局の考えを質しました。

### 主な内容

- ショッピングセンター園和の原因や今後の予防対策について
- 地震・洪水対策について
- 消防指令業務の伊丹市との共同運用に伴う応援出動
- 行財政構造改革推進プランの見直しと次期基本計画の策定について
- 商店街の活性化対策について
- 学校校庭芝生化について
- 姉妹都市・友好都市の拡大について
- 学力向上対策について

## 予算特別委員会 意見表明

3月17日(火)の予算特別委員会全体会議において、副幹事長の荒木伸子が代表質疑や予算特別委員会の総括質疑や分科会質疑を踏まえて、次のとおり意見表明を行いました。

### 主な内容

- 中核市あまがさきの積極的な情報発信について
- 退職手当と人件費の見直しについて
- 一般ごみ収集業務の一般競争入札変更に伴う契約地区の上限設定について
- 総合文化センターのあり方について
- 公民館の地域移管や地区会館、地区体育館のあり方について
- 大庄西中学校跡地活用及び琴浦住宅敷地活用について

## 新政会の態度

これまで新政会は様々な意見、要望を行ってきたが、これらは愛する尼崎が素晴らしいまちになってほしいという強い思いからであり、今後も当局の市政運営をしっかりと見据え、時には厳しい姿勢で臨んでいくこととして、全ての21年度予算関連議案を了としました。

# 新政会 所属議員

## 幹事長



たかおか いちろう  
**高岡 一郎** 3期

- 建設常任委員
- スポーツ振興審議会委員
- 尼崎野球協会会長

## 副幹事長



あらかき のぶこ  
**荒木 伸子** 4期

- 健康福祉常任委員
- 健康・医療事業財団理事
- 環境審議会委員

## 政調会長



てらさか よしかず  
**寺坂 美一** 1期

- 総務消防常任委員
- 鉄道施設整備促進特別委員会副委員長
- (財)尼崎地域・産業活性化機構理事



てらもと はつみ  
**寺本 初巳** 7期

- 経済環境企業常任委員
- 阪神水道企業団監査委員
- 尼崎市民共済生活協同組合理事



はた せいぶん  
**波多 正文** 5期

- 健康福祉常任副委員長
- 住環境整備審議会委員
- 尼崎市仏教会会長



きたむら やすこ  
**北村 保子** 3期

- 文教常任委員
- 総合文化センター理事
- からたち幼稚園園長



くらもと やそち  
**蔵本 八十八** 3期

- 経済環境企業常任委員会副委員長
- 尼崎市農業委員会委員
- 全国珠算教育連盟兵庫県支部長



うえまつ けいぞう  
**上松 圭三** 2期

- 建設常任委員
- 高齢者いきがい促進協理事
- 左門殿社会福祉防犯連絡協議会会長



つだ かずお  
**津田 加寿男** 1期

- 総務消防常任委員長
- 社会保障審議会委員
- 尼崎PTA連合会顧問



まるおか てつや  
**丸岡 鉄也** 1期

- 文教常任委員
- スポーツ振興事業団理事
- 国民健康保険運営協議会副会長

## お知らせ

次回選挙から議員定数が45人から44人へと1人減となります。我々、新政会としましても厳しい財政難のおり、議会も身を削るべきだとの考えの下、率先して定数削減を主張してまいりました。

## ホームページのご案内

情報発信と多様なご意見を頂くため、この度、新政会ではホームページを開設いたしました。現在は、所属議員のプロフィールやこれまでの会報などをご覧になることができます。ご意見・ご質問も受け付けておりますので是非ともご覧下さい。内容も次第に拡充して参りますので末永く宜しくお願いします。

<http://shinseikai.net/> 

自由と民主主義を尊重する、尼崎市議会のリーダー的存在!

尼崎市議会 **新政会** TEL.06-6489-6050  
〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 FAX.06-6489-6048